

沿岸部の海洋レジャーにおける留意事項について

梅雨のぐずついた天気も、太平洋高気圧とのおしくらまんじゅうで北に押され、夏の日差しが日々増してきている今日この頃ですが、皆様「夏バテ」などせず過ごしていらっしゃいますでしょうか？夏になり、海や川等で涼を求める方が多くなる時期ですが、今年は原油価格の高騰で移動手段も車から公共移動機関へと変化してきているとの報道がなされていました。この影響が海洋に進出するレジャー等に及ぶのかは現時点では明確ではないですが、気をつけていただきたいのは海で遊ぶときは「自己救命策三つの基本」を守って、大切な命は自分で守るよう心がけていただきたいということです。

現在、海のレジャーには海水浴、釣り、サーフィン、水上オートバイ、レジャーボート等多岐に亘り、また毎年多様なレジャーが開発・輸入され変動が激しいのは皆様もご存じだと思います。しかし、これらのレジャー全てに対して自己防衛する必要があるのは言うまでもありません。基本は「自己救命策三つの基本」ですが、これ以外にもレジャーを行う上で体調管理や天気の確認、機材の点検など2重、3重のチェックをすることが大切です。海洋レジャーは、海に臨んだところからではなく、出発する前から始まっているのです！！

では、沿岸部の海洋レジャーにおける基本の自己救命策を具体的に話します。海に臨場する最も基本的な形態は「海水浴」や「釣り」で、これに直結するのは溺水や海中転落であると思われます。万が一、海中転落等不測の事態が発生した場合には如何に対処するかが重要です。

落ち着く：大きく呼吸を行い、自分を冷静に見直すことが一番重要。

焦らない：焦りは体力を消耗させるため、必ず助かるという信念を持つことが重要。

HELP：救命胴衣を着用している場合、

水中で運動すれば体熱が奪われエネルギーのロスに繋がるため、可能な限りじっとして保温に努める（Heat Escape Lessening Posture、熱放出低減姿勢）ための姿勢をとる。



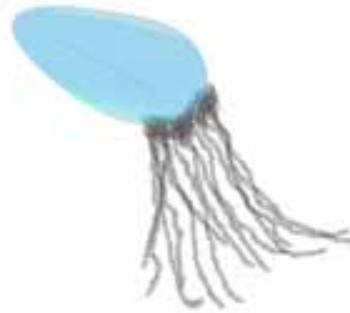
上陸：救命胴衣を着用している場合、付近に岩場等がある場合は、波が穏やかであればそのまま岩場に上陸してください。しかし、磯波等があり危険な場合は逆に沖に向かって移動しましょう。



また、海ではクラゲの発生やサメ等の危険海洋生物の沿岸部への接近・到達などの可能性もあります。これらに、むやみに近づいたり、触ったりすることで危害が加えられる可能性がありますので、十分注意して海洋レジャーをお楽しみ下さい！！



ハブクラゲ、アンドンクラゲ
アカクラゲ、(パラシュート型)



カツオノエボシ

マリンレジャー事故発生状況 (6 / 16 ~ 7 / 15)

1件の事故(乗揚げ)が発生し、1隻3名の方がかわり、負傷等はありませんでした。
事故概要を紹介します。

【事例】

陸上住民からの118番通報により、沿岸部にて乗揚げている船がいるとの情報を入手し、巡視艇を発動させ救助・確認等に向かわせた。巡視艇が現場向け急行中のところ、付近航行船舶の協力により離礁したとの情報を受けた。その後の調査により、乗揚げ付近海域において遊漁中、釣りに夢中になり位置確認を行うことなく乗揚げたことが判明した。

海上では潮流や風等の外力が絶えず作用しており、継続的に位置確認を行っていないと、乗揚げ等の事態に陥る可能性が大きいです。特に沿岸域では潮流が複雑に変化して予測出来ない状況に陥る可能性があります。また、風についても陸岸の山や建物の影響を受け多様に变化している状況もくみ取れることから、遊弋する海域の潮流や

自己救命策確保
~ 3つの基本 ~

必ず着用! ライフジャケット
必ず持とう! 携帯電話
もしものときは! 118番

ライフジャケット着用者の生存率は約8割!

風等の外力特性をマリーナや地元の人々の意見、地域天気予報を入手して総合的に判断して、適切な遊弋場所の選択、遊弋中における船位の確認等を行うことを心がけて、海でのレジャーを楽しみましょう。事故を起こしてしまったら、折角の楽しいレジャーが一転してしまうことを肝に銘じておきましょう!!

#####

「ながさき・でじま海の駅」

マリーナの名称: 長崎出島ハーバー

所在地: 長崎県長崎市出島町1番地

電話番号: 095-818-2370

URL <http://www.dejima-h.com>

E-mail dejima-harbor@minos.ocn.ne.jp

利用情報

営業時間

9:00 - 19:00 (4月~8月)

9:00 - 18:00 (9月~3月)

定休日 火曜日

ビジターバス: 24隻(35ftクラス迄)

ビジター利用制限・利用料金等詳しくはお問い合わせ下さい。

#####

私の町 私の母港 鹿児島県薩摩川内市手打魚港

【鹿児島航空基地撮影 2006.11】

